

## 歯と口の健康づくりに関するアンケート調査について

## 1 目的

事業所における歯と口の健康づくりに関する取組状況を把握し、働き盛り世代の適正な歯科保健行動を推進するために実現可能で効果的な方法を検討することを目的としてアンケート調査を実施。

## 2 調査対象等

	歯科保健の取組を <b>実施している事業所</b> 向け調査	歯科保健の <b>取組を実施していない事業所</b> 向け調査
対 象	平成29～令和元年度に、歯科保健協会が実施している事業所向け歯科健診（口腔健康診査事業）を利用した事業所。（市外県内の事業所であっても対象とする。）ただし、労働安全衛生法第66条第3項に基づき実施している特殊歯科健診（歯牙酸蝕症健診）に相当するものは除く21事業所等（3健保組合18事業所）。	令和元年度健康経営チャレンジ支援事業健康づくりセミナーを利用した36事業所。
実施主体	新潟市、新潟県歯科保健協会	新潟市
方法・期間	郵送法 ・ 令和2年6月1日～6月10日	

## 3 調査結果概要

	歯科保健の <b>取組を実施している事業所</b> 向け調査	歯科保健の <b>取組を実施していない事業所</b> 向け調査
回 答 率	85.7% (18/21 回答)	82.9% (29/35 回答)
主 な 結 果	<p>○ R2 年度歯科健診予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施予定 11 件(61.1%)</li> <li>・実施しない予定 2 件(11.1%) (主な理由：コロナ感染症による)</li> </ul> <p>○ 義務付けがないなか、従業員向け歯科健診を実施した理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営層、親会社の方針</li> <li>・社員からの要望</li> <li>・保険者として生活習慣病（糖尿病等）の予防・改善に取り組む中、歯周病が糖尿病や心疾患など、様々な病気に関連していることを知ったことによる</li> <li>・健康経営を打ち出したため など</li> </ul> <p>○ 歯と口の健康づくりの取組を進めるにあたり、あったら良いと思う支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断・人間ドック受診時歯科健診を利用できる体制 13 件(72.2%)</li> <li>・歯ブラシやデンタルフロス等の提供 6 件(33.3%)</li> <li>・歯科健診や講演会等の実施に関する財政支援 5 件(27.8%)</li> </ul> <p>○ 今後の歯科保健の取組について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強化・充実させたい 5 件(27.8%)</li> <li>・維持していきたい 11 件(61.1%)</li> </ul>	<p>○ R1 年度歯科保健取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット等配布やポスター掲示 8 件(27.6%)</li> <li>・研修会や健康教育の実施 6 件(20.7%)</li> <li>・歯科健診の実施 3 件(10.3%)</li> <li>・歯磨きスペース等の環境整備 3 件(10.3%)</li> </ul> <p>○ 歯と口の健康づくりの取組を進めるにあたり、あったら良いと思う支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康診断・人間ドック受診時歯科健診を利用できる体制 20 件(69.0%)</li> <li>・歯ブラシやデンタルフロス等の提供 17 件(58.6%)</li> <li>・歯科健診や講演会等の実施に関する財政支援 16 件(55.2%)</li> </ul> <p>○ 今後の歯科保健の取組について <b>58.6%</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・強化・充実させたい 17 件(<del>27.8%</del>)</li> <li>・現状を維持していきたい 10 件(34.5%)</li> </ul>

## 4 考察

職域における歯科口腔保健の取組を推進するためには、健康診断・人間ドック受診時に歯科健診等を利用できるといった、事業所が取組やすい環境の支援が有効だと思われる。